

貢献する学校



令和7年1月30日（木）

杉並区立富士見丘中学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/fujimigaokachu/>

学校だより

『自律』と『貢献』

校長 横田和長

3学期が始まり、生徒たちの元気な姿や声が学校にあふれています。本年もよろしくお願ひいたします。

さて、“正月の恒例”と言えば様々な行事がありますが、東京箱根間大学駅伝競走大会、通称箱根駅伝もその一つではないでしょうか。昨年10位以内に入ったシード校10校と、予選会を勝ち抜いた10校、そして予選会の中から好タイムを出した選手たちが集う学連選抜の計21チームが、正月2日、3日の2日間をかけて東京大手町から箱根芦ノ湖を10人が懸命に走り、たすきをつなぐレースです。各チーム、各選手それぞれに込められた想いがあり、それをたすきに宿して走る姿は、見ている人の心に感動を与えてくれます。しかも今大会では優勝争いやシード権争いなど、激しい順位入れ替えの場面があり、見ごたえのある大会でした。

さて、よく「あの子は天才だからいいけど、私は鈍才（才能がない）だからダメだ。」などという言葉を聞くことがあります。皆さんはどう思いますか？ “私は鈍才だからダメだ”とは思いません。私は、天才だから必ずしも良いと思わなければ、鈍才だから必ずしもダメだとも思いません。大切なのは、しっかりと自分と向き合って、たゆまぬ努力をたとえ小さくても続けていくということです。いかに天才であっても、人生長い目で見たときに、何かにつまずいて思うような成果が得られない人もいるかもしれません。また、これとは反対に、鈍才といえども、日々コツコツと努力を重ねて目標に向かってしっかりとやり遂げるという強い意志と信念をもって努力する人もいます。私はそうした意志の強い、たゆまぬ努力を続けられる鈍才が成果を上げていくものだと思います。オリンピック・パラリンピックで金メダルを取った人も、単に天才だからというのではなく、その陰であきらめず、努力を続けてきたからこそその結果です。もちろん、すべての努力が報われて、みんなが金メダルをとることはできませんが、その努力が自分を成長させることに変わりはありません。だからこそ、前を向いて、たとえ少しづつでも進んでいくことが大切です。

人は、とかく小さな失敗にくよくよしてしまったり、あきらめたりすることがあります。でもどんな悪条件のもとにあろうとも、逆境に立たされようとも、必ず起き上がらなければ、チャンスは生まれてきません。明けない夜はありません。必ず陽は昇ります。まずは、自分を律する、その自律が大切です。自分に足りないものは何なのか、課題は何なのか、自分の目標とするものは何なのか、1人1人が考えて実行する。理想ばかりを掲げてもうまくはいきません。日々やるべきことをきちんとやった次の工程で、自分で新しいものを生み出す力を育てていく。こうした自らの考えで行動して前へ進む姿勢が必要だと考えます。

自分自身の人生、やはり自分自身が目標を定め、それに向かって計画を立て、さらに主体的に考え、課題解決していく姿勢は、いつの時代も大切なことです。本校では、個々の力も伸ばしながら、集団としての力も高めていき、地域社会に貢献しながら、みんながしあわせを創りあげていく、そんな生徒を今後も育んでいきたいと考えています。年頭にあたり、今後ともよろしくお願ひいたします。

新年の年中行事「席書会」 令和7年1月11日

新年最初の土曜授業で席書会を行いました。今年度も三上様に講師として来ていただき、御指導をいただきました。例年よりも、「三上先生に聞いてみてもいいですか。」と聞いてくる生徒が多く、積極的な姿勢が見えました。また、多くの保護者の方々に直接お褒めの言葉や励ましの言葉をかけていただくことができました。少し照れくさそうでありつつも、嬉しそうな表情の生徒が多かったのが印象的です。



三上先生の講義・模範演技



3学年 ダンス発表会のお知らせ

杉並区立富士見丘中学校体育科

1. 日時 令和7年1月17日(金)
13:30開会

2. 場所 本校体育馆

3. プログラム
13:30 開会の言葉
13:35 ビデオ上映 「練習の様子をまとめました」
14:00 休憩

3年生・保健体育科

3年生の体育の授業では、1クラス3チーム編成で、「ダンス」を行いました。

最終日の1月17日には、3クラスそろって「ダンス発表会」。保護者の方も約40名が鑑賞に来てくださいました。こんなに踊れるなんてビックリです。学年だけの発表だったのがもったいないくらい見応えのある内容でした。



14:10 発表

順番	チーム名	曲	アーティスト	クラス
1	自然と町	What is love?	TWICE	A
2	涼醒類	Dynamite	BTS	C
3	超♡統宣伝部	フライングゲット	AKB48	A
4	Yane	I wander	Da-ice	B
5	スターポーズ☆	NEW LOOK	MISAMO	C
6	チーム中村	花丸@日和!	刀剣乱舞	B
7	オアシス	わたしの一番かわいいところ	FRUITZIPPER	A
8	IZ friends	かわいいだけじゃだめですか?	キューティーストリート	C
9	J&J	チグハグ	The super フルーツ	B

15:00(予定) 講評

15:05(予定) 閉会



チーム紹介→(同時通訳)→ダンス発表

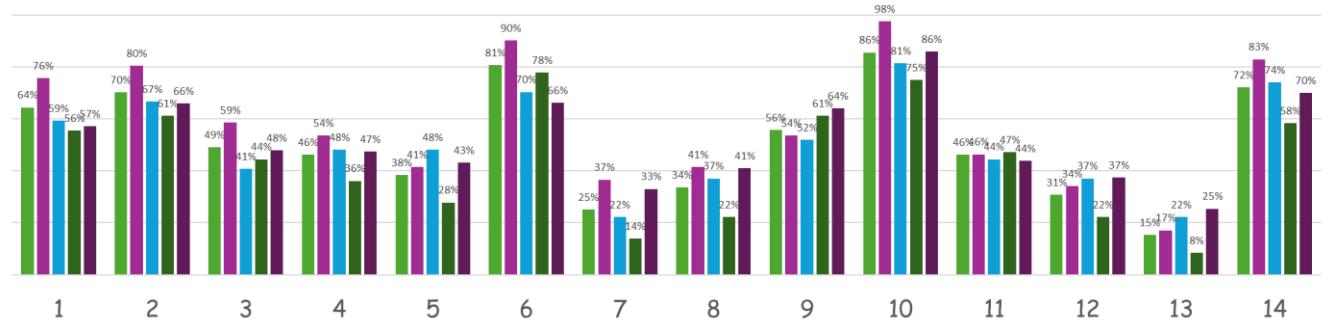


杉並区教育委員会「教育調査」アンケートについて

昨年11月、杉並区教育委員会より保護者の皆さんにteroruで配信され、回答をお願いした「教育調査」。それぞれの問い合わせについての回答数値と区全体の肯定率（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）が届きましたので、以下のようにまとめてみました。区のアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。

杉並区「教育調査」保護者

■富士見丘中学校全学年 ■1学年 ■2学年 ■3学年 ■杉並区立中学校全学年



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
学びと成長					ICTの選択的活用	学びの環境	学校安全	学習評価	ICTシステム	社会的つながりの場	教育相談	交流及び共同学習	通学の喜び
子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにするためにできることが増えていく	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を自分たちで変えるための知識や考え方方が身に付いている	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	連携する小・中学校による教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している	学校の教室や校舎、敷地内には子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり様々な道具を備えたりする工夫がなされている	学校は、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり様々な道具を備えたりする工夫がなされている	学校は、日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施の才が進められている	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができる	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている	学校は、通常の学級や特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくりっている	子どもは、学校生活を楽しんでいる

学校だよりは、本校HPに掲載していますので、上のグラフの数値は、そちらで御確認ください。

富士見丘中学校全学年の問い合わせごとの肯定率の傾向は、若干下回っている問い合わせはあるものの、杉並区立中学校全学年（回答した保護者の数2,790人）と同じ傾向を示しています。

その中で高い肯定率を出しているのは⑥⑩のICTの活用に関する問い合わせです。コロナ禍以降ますますパソコン使用率は上がり、生徒は毎日タブレット端末を持って登校し、5教科の授業ではほぼ毎時間使用しています。

肯定率が顕著に低いわけではありませんが⑨の学習評価は本校の課題です。本校では評価評定に対する問い合わせがあったことから1学期に評価評定説明会を行っています。こ

の件は継続して改善していきます。そして、それと合わせて検討していかなければいけないのが、タブレット端末を使った学習成果物の評価です。ロイロノート・スクール（協働的学習プレゼンテーションアプリ）を使った授業が増えると、その毎時間の評価を保護者の方にどのように届けるかが課題となってきていると思います。授業の学習物はロイロノートの提出箱に出すし、発言に代わる付箋も、録音・録画したパフォーマンステストもロイロノートに残ります。生徒にはタブレット端末をノート代わりに使用するようにさせている反面、ノートやプリントのように保護者の方に見ていただく機会が減っていることが懸念点です。

2月の行事予定表

*【】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
1	土	
2	日	
3	月	安全指導
4	火	菅平スキー移動教室（2年）
5	水	菅平スキー移動教室（2年）
6	木	菅平スキー移動教室（2年）
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	常任委員会
11	火	建国記念の日
12	水	避難訓練
13	木	展示準備（放課後）
14	金	展示見学②③④
15	土	土曜授業 文化祭（展示の部） 新入生保護者説明会

日	曜日	行 事
16	日	
17	月	
18	火	評議会
19	水	
20	木	
21	金	都立高一次・前期検査（3年）
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	第4回定期考査 (国語・社会・美術)
27	木	第4回定期考査 (数学・理科・技術・家庭)
28	金	第4回定期考査 (英語・音楽・保健体育)



校内席書会では1時間に1人最大3枚作成して1枚提出します。作品の中から選ばれた書が、学校の代表として杉並区の書き初め展に出展されました。他校の作品とともに区役所で掲示されました。

冬休みが明けると、小学校の2Fからはもう進歩状況が見えないくらいになっていました。

写真提供 NY



マイクラ 前哨基地

小学校校舎と同じ会社による設計です。外観はむかい合う双子のようになるのでしょうか右の写真は新しい提供者OKです。



給食室前の伝言板では、現在「カレーライス辛いvs甘い」攻防が無言で行われています。あなたはどちらがいいですか？！

